

活力ある・安心・安全な集落づくりに取り組み

地域の特性に合った集落づくりを



岩田 秀一 議員

人口減少による過疎化が急速に進行していく中、本町の10年後の集落はどのような姿になっているのだろうか。果たして集落としての機能を発揮できているだろうか。住民も大きな不安を持っている。このことをどう考えているか。

早期対応

早期対策を

町長 10年後の集落を考えると人口減少の推移からみても小規模集落が増加し、活動維持のための集落の統廃合が考えられる。災害対策や田畑の管理等生活環境をどう維持していくかが大きな課題であり問題でもあるので、早期の対応と対策に努めている。

実態調査を求める

岩田議員

集落においては、自治公民館長の高齢化や福祉、災害対策等に大きな課題を抱えている。集落の実態調査はできないか。

調査に取り組む

町長

今後の集落活動の維持のためには必要だと思おう。調査の成果を福祉や災害対策に活かしたい。調査内容、方法については先進地等を参考にしながら取り組んでいく。

集落の方策づくりは

岩田議員

調査後はその集落に適した集落づくり方策はつくれないか。

取り組んでいく

町長

実態調査の成果を用いて、その集落が抱えている問題点や将来像を分析して行政の立場としての



防災について話し合う集落

情報の提供や財政的支援の活用など地域の特性にあった集落づくりが必要であると考えているので取り組んでいく。

公民分館活動として

岩田議員

公民分館活動の一端として、集落づくりに取り組めないか。

努力する

教育長

集落は地域住民の生活に潤いと安心・安全をもたらし、子供から大人まで豊かな人間形成を可能にする最も身近な組織であるので、取り組めるよう努力する。

町長選への出馬と課題は

岩田議員

三期目の出馬を明言されたが、重要課題として何を考えているか。

合併問題をはじめ

町長

合併の問題をはじめ、後継者対策・学校の統合・公共施設の耐震化対策・大規模小売店進出と商店街の活性化対策等多くの課題がある。

合併・解りにくい

岩田議員

合併推進については、「機運を高めていく。」と言っているが解りにくい。住民投票に始まり、対等・編入と二転三転し、これまでのいきさつからして出馬するのならわかりやすく訴え、町民の信を問うべきではないのか。また、マニフェストの中に入れるのか。

共通した考え

町長

本町と同様、志布志市

においても数多くの課題・問題を抱えている。合併に関しても同じで、「機運を高める」という

ことでお互いが納得した表現である。合併の時期については、まったくわからない状態である。しかし、将来に向けての姿勢は残っている。相手があることなので、明確に言うことは現実的ではないと思う。マニフェストについては何らかの表現は必要と考える。

定住自立圏構想について

岩田議員

国の政策として定住自立圏構想の取組みをどう捉えているか。

合併に代る補完策

町長

定住自立圏構想は人口四万以上の市とその周辺の小規模な市町村が連携して、医療、福祉、農業等について広域的にやるということなので合併に代わる補完策と認識している。